

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	船越宿舎(A棟)	階数	地上10F
建設地	神奈川県横須賀市船越町7丁目71番1 他14筆	構造	RC造
用途地域	工業地域、防火地域 指定なし	平均居住人員	200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年3月 予定	評価の実施日	2018年9月20日
敷地面積	2,415 m ²	作成者	株式会社 阿波設計事務所 東京支店
建築面積	1,042 m ²	確認日	2018年9月21日
延床面積	7,509 m ²	確認者	株式会社 阿波設計事務所 東京支店



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

①参照値	138 (kg-CO ₂ /年・m ²)
②建築物の取組み	49%
③上記+②以外の	49%
④上記+	49%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

音環境	2.5
温熱環境	4.2
光・視環境	3.7
空気質環境	3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

機能性	2.7
耐用性・信頼性	3.4
対応性・更新性	3.0

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.7

生物環境	1.0
まちなみ・景観	2.0
地域性・アメニティ	2.0

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

建物外皮の熱負荷	5.0
自然エネルギー	3.0
設備システム効率化	5.0
効率的運用	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

水資源	3.4
非再生材料の使用削減	2.8
汚染物質回避	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

地球温暖化への配慮	5.0
地域環境への配慮	3.0
周辺環境への配慮	3.2

3 設計上の配慮事項		
総合 金沢八景駅からバスで約20分の工業地域に共同住宅(自衛隊施設:宿舎)を計画した。		その他 特になし。
Q1 室内環境 JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	Q2 サービス性能 建築基準法に定められた25%増の耐震性を有する。 日本住宅性能表示基準「3.劣化の軽減に関すること」で等級3相当	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー 日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級4相当である。 [BEI]=0.71、LED照明設備を導入。	LR2 資源・マテリアル 節水コアなどに加えて、節水型機器も採用している。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物(参照値)に対して49%。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される